



「新」館清掃工場 建設ニュース

第6号
平成29年1月

発行：八王子市資源循環部
清掃施設整備課
電話：042-620-7461
FAX：042-626-4506
✉ b481000@city.hachioji.tokyo.jp

「新」館清掃施設の整備計画

生活環境影響調査報告書（案）の縦覧を行いました

「新」館清掃施設整備事業において、「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」（環境省）に基づき生活環境影響調査を実施し、「新」館清掃施設稼働により生じる環境保全に関する影響は少ないと予測されました。それに伴い、作成した生活環境影響調査報告書（案）の縦覧を、「八王子市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例」の規定により、平成28年11月29日から平成28年12月28日の期間で行いました。なお、調査報告書が完成しましたら、後日本市ホームページで公開する予定です。



本年もよろしくお願いいたします

発注支援業務について

発注支援業務委託とは施設の設計、建設、運営等をプラントメーカーに一括して発注する際に必要となる仕様書等の作成や事業者選定に対し、本市の代行者、補助者として建設コンサルティング会社を活用するものです。

現在2月下旬の業務委託契約に向けて公募型プロポーザル方式で契約事務を進めています。公募型プロポーザル方式は「審査委員会」を設置し、広く募集を行うことで価格面とともに担当者の技術力、経験などを適正に審査する方式です。廃棄物処理施設整備等に関する幅広い知識と高度な専門知識を持ち、実績と提案力のある建設コンサルティング会社に支援業務を委託することで、「新」館清掃施設建設事業の透明性、経済性及び技術面についての信頼度がより高いものとなります。

館清掃工場運営協議会の視察について



館清掃工場運営協議会は旧館清掃工場時代から、市と付近住民との連絡調整機関として工場操業後の諸問題を協議するとともに相互の理解を深め事業の円滑な推進を図ることを目的としています。その取り組みの一環として今年度は12月9日に、協議会委員の皆様と最新の清掃工場である静岡県御殿場市・小山町広域行政組合が運営する「富士山エコパーク焼却センター」（平成27年3月供用開始）、及び食品トレー・容器のリサイクル等を行っている「株式会社エフピコ選別センター」の視察を行いました。

富士山エコパーク焼却センターのコンセプトは「環境保全に配慮した施設」「環境学習や景観を配慮した施設」で、施設能力が143t/日（71.5t/24h×2炉）であり、計画している「新」館清掃施設の規模と近いことから、今回の視察対象になりました。以下（裏面）の写真は、視察状況です。

富士山エコパーク焼却センター



最新の焼却センター外観



ごみについて学ぶ展示スペース



熱心に最新技術の説明を聞く協議会委員の方々



株式会社エフピコ選別センター



選別作業中



リサイクルによる、ごみ減量の大切さを共有できました。

今後も引き続き、館清掃工場運営協議会でご意見をいただいています

解体工事進捗状況

煙突

平成28年度11月時点で36mまで解体が終了しました。平成29年1月現在で15mまで解体が終了し、これから先は地上から重機で解体していきます。

平成28年11月



高さ36m

平成29年1月



高さ15m

工場棟

工場棟の建物解体につきましては、写真のとおり残りわずかとなりました。この解体が終了次第地下構造物の解体を開始します。

解体前



平成29年1月



工事着手時からの施工状況等、詳細につきましては、本市ホームページで公開中です。

